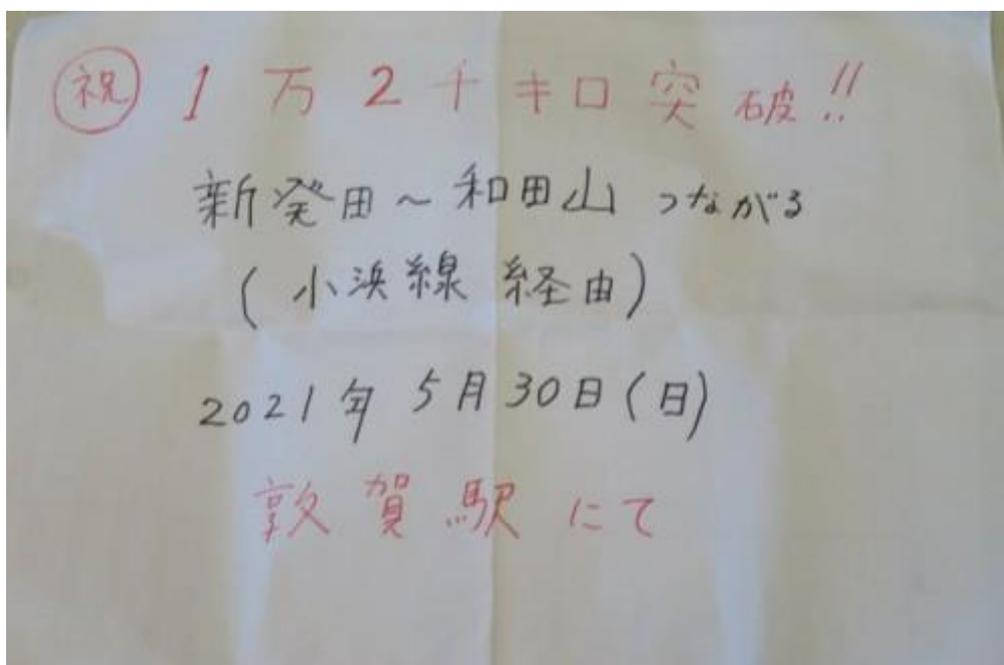


第4章 舞鶴線（綾部～西舞鶴）・小浜線（東舞鶴～敦賀）

2021年5月30日（日）、小浜線の栗野駅で、2000年5月3日（水）を皮切りに始めたウォーキングが歩き日数586日を要し、1万2千キロを達成。そして、終着駅の敦賀駅で通算営業キロは1万2千12kmと覚えやすい数値をマークする。なお、今回の旅は、天や神のご加護を得て、天気にも恵まれた環境で歩くことができる。また、全駅舎立ち寄りにも成功する。有言実行できて嬉しい限りだ。

今回は1万キロ達成した時のような事前に用意した団扇を持参していなかった。それではまずいと考え、5月31日（月）早朝急遽チラシの作成を思いつく。



早速、ホテルの窓口で黒と赤のマジックをお借りし、A3の時刻表コピーの裏紙面を活用し、“1万2千キロ突破のチラシ”を作成。1日遅れとなったが、いい英断をしたものだ。そして、敦賀駅前で対面した人にコロナ禍の厳しい環境の中、お願いし記念写真を撮って頂く。感謝感激の瞬間であった。



※2021年5月31日（月）

1万キロが2018年10月20日（土）水郡線の野上原駅で達成以来、約2年半で2千キロを積み上げた。1万1千キロ台から2千キロへの道のりは長く感じた。同時に目標の一つとしている青森から幡生までの日本海側沿線（1604.4 km）のうち、新発田～和田山まで（618.1 km）が小浜線経由でつながった。残る未踏破区間（総営業キロ 591.4km）は青森～東能代（129.1 km）、あつみ温泉～新発田（83.8 km）、和田山～城崎温泉（39 km）、香住～鳥取（50.3 km）、出雲市～幡生（289.2 km）となった。



2021年5月30日（日）15時46分、栗野駅にて

第1節 旅プラン

舞鶴線・小浜線の旅 (103.8 km)



※舞鶴線・小浜線

○2021年5月27日(木)曇り

ひかり635号 新横浜 8:51 → 京都 11:12

きのさき5号 京都 11:25 → 綾部 12:30

綾部～淵垣～梅迫～真倉～西舞鶴 (営業キロ 19.5 km)

西舞鶴 19:09 → 東舞鶴 19:16

東舞鶴泊 ホテルアルスタイン (0773-65-1010)



○5月28日(金) 晴れ

東舞鶴 7:15 → 小浜 8:02

小浜～勢浜～加斗～若狭本郷～若狭和田～若狭高浜～三松～青郷～松尾寺
～東舞鶴 (34.8 km)

東舞鶴泊

○5月29日(土) 晴れ

東舞鶴 7:15 → 小浜 8:02

小浜～東小浜～新平野～上中～若狭有田～大鳥羽～十村～藤井～三方 (24.8 km)

三方 17:01 → 敦賀 17:34

敦賀泊 敦賀駅前東横イン (0770-20-1045)



○5月30日(日) 快晴

敦賀 7:49 → 三方 8:21

三方～気山～美浜～東美浜～栗野～西敦賀～敦賀 (24.7 km)

○5月31日(月) 快晴

敦賀市内観光(気比神宮、敦賀港、赤レンガ倉庫)

しらさぎ6号 敦賀 11:10 → 米原 11:45

ひかり648号 米原 11:57 → 新横浜 13:54

第2節 1日目:5月27日(木):舞鶴線(綾部～西舞鶴) 曇り

2021年5月27日(木)曇り、今回の旅の第1弾は、舞鶴線の綾部駅から西舞鶴駅までの19.5kmに挑戦する。舞鶴線は綾部駅から東舞鶴駅までの営業キロ26.4kmだが、既に本年3月に西舞鶴駅から東舞鶴駅は踏破済のため、6.9km割愛することができた。神奈川県から綾部までの移動を考えると、この6.9kmの省力化は大きな原動力になった。お蔭で、半日のコースで綾部から西舞鶴まで歩くことができた。また、前回の旅での下見が功を奏した半日でもあった。



※ひかり635号、往路の乗車券・特急券



※足利尊氏公之像、第三伊佐津川橋梁

本日のコースは国道 27 号線に沿って駅舎があり、4 日間の歩きで最も楽なコースであった。各駅到着時刻は、次の通り。

綾部 (12:37) ～淵垣 (14:15) ～梅迫 (15:09) ～真倉 (17:12) ～西舞鶴 (18:18)



※綾部駅

①新横浜から園部までは雨模様であったが、園部を過ぎた辺りから小雨模様から曇りとなる。天や神からご加護をもらったような心境となる。綾部到着時には、曇り空で傘は不要となった。12 時 48 分、山陰本線と舞鶴線が 20m 位の間隔である吉美（きみ）街道踏切を横切らず通過する。丁度、福知山に向かう電車がやって来る。12 時 53 分、第三青野踏切を横切り、舞鶴線の右側となる。ここから由良川を横切る丹波大橋（万歩計で 543 歩）まで前回の旅で通過した地点を逆に歩く。13 時 8 分、300m～400m位向こうには舞鶴線の橋梁があった。



※綾部駅界限、吉美踏切、丹波大橋

13時14分、国道27号線と合流する。敦賀108km、舞鶴26kmと記した道路標識地点から新たな歩きがスタートとなる。13時43分、宮ノ越地名前を通過。ここから、淵垣駅の道のりは遠かった。14時15分、やっと淵垣駅に到着する。



※淵垣駅への路、淵垣駅

②14時36分、綾部市安国寺を通過。近くに足利尊氏公之像があった。14時47分、敦賀103km、小浜59km、舞鶴21kmと記した道路標識前を通過。梅迫駅には15時9分と到着。この駅は国道27号線から少し離れたところにあった。



※梅迫駅

③15時18分、上杉踏切を横切り、国道27号線に合流する。15時25分、敦賀101km、舞鶴19km地点を通過。道路標識には上杉とあった。いつの間にかJR線が右手にあった。伊佐津川を左手にして歩く。16時18分、”和紙の里”黒谷を

通過。綾部方面の電車と対面する。16時26分、綾部市から舞鶴市となる。16時30分、第三伊佐津川橋梁が見えてくる。橋桁を潜り、鉄道の右側となる。16時40分、京都行きの特急電車と対面する。17時12分、真倉駅に到着。丁度、上り下りの電車がやって来る。



※”和紙の里”黒谷、舞鶴市の標識、綾部市の標識

④山道が続く。17時31分、JR線を横切り、鉄道の左側となる。この辺りから民家が現れる。遠くには西舞鶴界隈の街並みが微かに見える。17時35分、微かに雨を感じる。舞鶴の街並みを歩く。西舞鶴駅には18時18分到着。ここでトイレ休憩をしたため、18時19分発の電車に乗り遅れる。実は誤って、西舞鶴の発車時刻（18時19分）ではなく、東舞鶴駅の到着時刻（18時26分）を転記していた。このため乗り遅れ、51分の待ち時間が生じる。



※真倉駅



※西舞鶴駅への路、西舞鶴駅

⑤19時9分の電車で東舞鶴駅に向かう。ホテルには19時20分頃到着。東舞鶴駅界限は緊急事態宣言の対象区域のため、アルコールは一切ダメであったが、ホテルのロビーにある店で運よく夕食をとることができる。リベンジにコンビニに出向きビールと日本酒を購入し、舞鶴線の踏破を祝う。



※西舞鶴駅、京都丹後鉄道の車両、東舞鶴駅



ホテルアルスタイン、夕食